

益子町立図書館（仮称）建設工事基本・実施設計業務公募型プロポーザル審査結果

第一次選定結果

評価項目	評価基準	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	J社
A.事務所の実績 *同種…公立図書館・図書館複合施設（1,000㎡以上） *類似…国立図書館、大学図書館、学校図書館、専門図書館（1,000㎡以上）	同種業務の実績があり、その内容が評価されるものであるか	5.0	2.5	3.0	1.5	2.0	2.0	1.0	0.5	0.5	0.0
B.配置技術者の実績	各技術者の同種または類似業務実績（実績の有無および件数、携わった立場を評価する）	9.8	9.4	6.6	6.8	5.2	5.0	2.6	0.3	1.1	0.0
C.見積金額	上限金額をもとに評価する（上限金額を超えるものは選定対象外）	1.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	1.0	1.0
合 計		15.8	13.9	12.6	11.3	10.2	10.0	6.6	3.8	2.6	1.0

第二次選定結果

①業務実施方針及び手法

内 容	判断基準	A社	B社	C社	D社	E社	F社
業務の理解度	・図書館建設について、基本構想や基本計画を踏まえ、業務内容、課題等を的確に把握しているか。	3.83	3.67	3.67	3.83	3.67	3.83
業務の実施方針	・発注者と受注者が、関係団体等を含めて施設の完成イメージを共有しながら、円滑な合意形成を図ることができるか。 ・必要な説明責任を果たし、スムーズに建設工事に着工できる工夫がなされているか。	3.50	4.00	4.00	4.00	3.83	3.50
	・設計チーム及び技術者の業務実績や経験、資格、特徴等提案者の強みを活かすことができる方針となっているか。	3.83	3.33	4.17	3.83	3.67	3.33
	・参加者が特に重視する設計上の配慮事項（評価テーマになっているものを除く）について、適切な考えが示されているか。	3.50	3.33	3.50	3.00	3.67	3.33
合 計		14.7	14.3	15.3	14.7	14.8	14.0

②特定テーマに対する提案

内 容	判断基準	A社	B社	C社	D社	E社	F社
テーマ1 利用者にとっての第3の居場所となる「ましこらしい施設」の整備に関する提案	・基本理念と4つの基本方針を踏まえ、基本計画を具現化するための適切な考え方が示されているか。 ・最先端の図書館に関する知見及び利用者ニーズの変化や社会環境の変化に対応できる考え方が示されているか。	11.00	10.00	11.00	11.50	10.50	10.50
テーマ2 既存施設と図書館の一体的運用に関する提案	・フロア構成、ゾーニングについて適切な考え方を示し、生涯学習の拠点的機能の強化を図る施設整備について適切な提案が為されているか。 ・益子町民センターの構成施設を踏まえ、周辺環境に配慮した建物、駐車場の配置がなされているか。	12.00	7.50	6.00	9.00	9.00	8.50
テーマ3 低コストかつ高質な施設整備に関する提案	・建設コストなどのイニシャルコストを低減させつつ、高質な施設整備を行うための提案がなされているか。 ・ランニングコストの低減に配慮したライフサイクルコストの考え方が示されているか。	11.50	10.00	12.00	11.00	10.50	10.00
テーマ4 独自提案、追加提案	・その他、提案者の強みを活かした独自提案。	9.00	11.00	12.00	10.00	11.00	10.50
合 計		43.5	38.5	41.0	41.5	41.0	39.5

③一次選定における評価点

一次選定における評価点を計上	A社	B社	C社	D社	E社	F社
	15.8	13.9	12.6	11.3	10.2	10.0

二次選定における点数 (①+②+③)	A社	B社	C社	D社	E社	F社
合 計	74.0	66.7	68.9	67.5	66.0	63.5

益子町立図書館（仮称）建設工事基本・実施設計業務公募型プロポーザル選定委員会名簿

No.	氏 名	備 考
1	太田 剛	図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクター
2	柴田 正秀	(公財)とちぎ建設技術センター建築部長
3	坂入 武司	益子町副町長
4	三田 進	益子町教育長
5	和久 努	益子町総務部長
6	永嶋 祐子	益子町生活環境部長
7	福島 礼司	益子町生涯学習課長
8	大林 正智	益子町地域プロジェクトマネージャー